

(その 1 / 3)

第4回 徳島県立中央病院倫理審査委員会議事録

- 1 日 時 令和7年9月29日(月) 18:00～
- 2 場 所 3階 会議室3
- 3 出席者 尾崎修治 上原克之 楊河宏章 奥田紀久子
柿内聡司 柴田啓志 濱口智亘 廣瀬和久
宮本美恵 坂東加奈子 村尾和恵 中川佳織
- 4 審議結果 申請 21件中、19件承認、1件修正後承認、1件保留
- 5 次回開催日時 令和7年10月27日(月)

受付番号	審 議 事 項	申 請 者 (科・職名・氏名)	結 果	備 考
22-5 変更	Rapid Response System(RRS)データレジストリに関する多施設合同研究	集中治療科	承認	
		部長		
		中瀧 恵実子		
22-6 変更	院内心停止データレジストリに関する多機関共同研究	集中治療科	承認	
		部長		
		中瀧 恵実子		
20-15 変更	電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する臨床情報収集に関する研究(J-DREAMS)	糖尿病・代謝内科	承認	
		部長		
		白神 敦久		
25-26 新規	当院におけるタゾバクタム/ピペラシン届出制開始後の影響	薬剤局	承認	
		主任		
		渡邊 知樹		
25-12 新規	当院における大腸悪性狭窄に対する大腸ステント留置症例の検討	消化器内科	承認	
		副部長		
		寺前 智史		
25-13 新規	造血器疾患における病態関連因子およびバイオマーカーの探索	血液内科	承認	
		副院長		
		尾崎 修治		
25-17 新規	日本人慢性期慢性骨髄性白血病症例に対する1st/2nd lineアシミニブ治療のDMR達成およびTFR評価を行う前向き観察研究(ACS4EDIT Japan W-JHS CML 01)	血液内科	承認	
		副院長		
		尾崎 修治		

(その2/3)

受付番号	審議事項	申請者 (科・職名・氏名)	結果	備考
25-18 新規	未治療B-CLL患者に対する Acalabrutinib+Obinutuzumab療法または Acalabrutinib単剤療法の治療継続性に関する観察研究	血液内科	承認	
		副院長		
		尾崎 修治		
25-27 新規	People Living with HIVにおける診療満足度・スティグマについての地域差に関する研究	血液内科	承認	
		副院長		
		尾崎 修治		
25-14 新規	ICUにおけるMidlineカテーテル使用実態の後方視的観察研究	集中治療科	承認	
		医員		
		堀 祥昌		
25-15 新規	徳島大学病院ER・災害医療診療部がもたらした徳島総合メディカルゾーンにおけるICU連携強化の効果:徳島県立中央病院ICUから徳島大学病院への転院搬送症例に関する検討	集中治療科	承認	
		部長		
		中瀧 恵実子		
25-19 新規	生態情報を用いた急変イベント予測モデルの作成およびその有用性を検討する他施設後ろ向き研究	集中治療科	承認	
		部長		
		中瀧 恵実子		
25-28 新規	Da Vinci5クラウドサービス(手動動画のアップロード)導入	泌尿器科	保留	
		部長		
		中西 良一		
25-16 新規	糖尿病患者における動脈硬化指標に関する研究	糖尿病・代謝内科	承認	
		医員		
		宮高 紘輔		
25-29 新規	我が国における着用型自動除細動器による治療実態の登録調査	循環器内科	修正後承認	
		医長		
		飯間 努		
25-20 新規	発作性寒冷ヘモグロビン尿症:PCH症例の秘本検査血液学会雑誌への症例掲載2026年2月28日(出題編掲載)、2026年7月31日(解説編掲載)発行予定	LSIメディエンス検査室	承認	
		臨床検査技師		
		佐藤 良子		
25-21 新規	入院前リモート面談の有効性と改善点の検討～遠隔地に住む泌尿器疾患患者の入院サポートを通して～	患者支援センター	承認	
		助産師		
		佐々木 延子		
25-22 新規	徳島県理学療法士会 学術部研修会 発表	医療技術局 リハビリテーション技術科	承認	
		主任		
		阿木 健悟		

(その3/3)

受付番号	審 議 事 項	申 請 者 (科・職名・氏名)	結 果	備 考
25-23 新規	高齢大腿骨近位部骨折患者の早期離床と術後早期活動量の関連	医療技術局 リハビリテーション技術科 主任主事 池脇 圭司	承認	
25-24 新規	当院における二次骨折予防のためのFLS導入と運用に関する調査	医療技術局 リハビリテーション技術科 主任主事 池脇 圭司	承認	
25-25 新規	当院におけるドクターヘリ看護記録の電子化への取り組み	救命救急病棟 副看護師長 長村 哲也	承認	

審議内容

25-26	情報公開文書、同意撤回書の演題名を申請書と一致させる。また、誤字があるので修正後承認とする。 → 9/30に修正分を提出のため承認とする。
25-17	2題とも提供資料が不足しているため、提出後に承認とする。
25-18	→ 9/30に修正分を提出のため2題とも承認とする。
25-14	研究計画書の内容に修正・追記箇所があり、修正後承認とする。 → 9/30に修正分を提出のため承認とする。
25-19	情報公開文書内の期限の修正箇所があり、修正後承認とする。 → 9/30に修正分を提出のため承認とする。
25-29	他院で作成されている同意書、同意撤回書、患者説明文書を当院の病院名へ変更などの修正箇所があり、修正後承認とする。
25-28	業者と病院間の認識のずれがあり、研究目的がはっきりしないことや画像も個人情報保護法に関わってくるので、メーカーのクラウドに出していいのかも疑念が残る。 受託研究や共同研究などに変更する手段はあるかもしれない。 院長にも確認が必要なため、一旦保留とする。
25-24	調査対象患者を骨粗鬆症のリスクがある患者など分かりやすく表記した方が良い。 ・前年度に申請書を提出され1年経過した方に報告書の提出を10/3までの期限で依頼中。
・医療行為等実施状況報告について	
24-17	HIV感染者の心理社会的問題の検討
24-5	高齢大腿骨近位部骨折患者の早期離床および1週時の歩行能力と術後120日の歩行能力の関連
24-42	EPIDを用いた治療前患者線量検証および患者透過線量検証に関する臨床導入前検討報告
・医療行為等終了(中止)報告について	
24-15	腹壁解放管理(OAM)中の集学的治療に関する後方視研究
24-19	当院におけるDa Vinciの機器配置の統一による検討

5

その他

・次回から資料は、iPadでの閲覧形式とする。尾崎副院長、外部委員の3名の方には紙を配布する。事前にメールで配布資料の格納場所をお知らせする。

・11月の委員会は第4月曜日が祝日のため、第3月曜日の11/17に実施予定とする。